ヤマトグループ 連結決算概要 (2021年3月期 第2四半期)



1. 2021年3月期 第2四半期決算(総括)

●2021年3月期第2四半期の連結業績(累計)は**、「増収増益**」

連結営業収益: 8,060億円(前期差 +59億円 伸率 + 0.7%) 連結営業利益: 269億円(前期差 +207億円 伸率 +333.2%)

連結範囲変更(ヤマトリース株式会社)の影響控除後

連結営業収益: 8,060億円(前期差 + 265億円 伸率 + 3.4%) 連結営業利益: 269億円(前期差 + 210億円 伸率 + 362.1%)

<営業収益>

加速する「産業のEC化」に加え、コロナ禍において事業環境が大きく変化する中、

- ① EC事業者向け新配送サービス「EAZY」の拡販に取り組むとともに、EC配送ネットワークの 構築・拡充に注力
- ② お客様が直面する新たな課題に対し、EC事業者の受注から出荷・配送までの物流加工や 倉庫への納品などの物流最適化など、グループの総力を結集したソリューション提案に傾注 したことなどにより、拡大する需要を着実に取り込んだ

<営業利益>

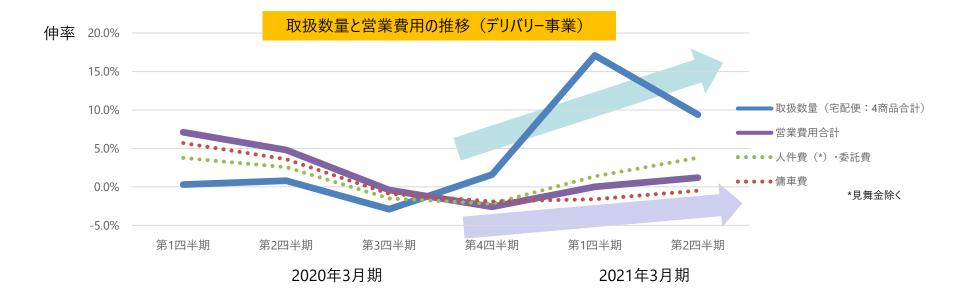
データ分析による業務量予測に基づいた経営資源の最適配置により、集配効率の向上や 幹線輸送の効率化をグループ全体で推進し、人件費や委託費、傭車費の増加を抑制した

2. 2021年3月期 第2四半期決算 (総括)

「Oneヤマト」に向けた経営体制を始動させ、全社最適での経営構造改革を推進中

- ・データ分析による業務量予測に基づいた経営資源の最適配置を推進
- ・取扱数量が増加する中、適正な人員の配置などにより、集配効率を向上させ、 既存の集配委託は削減
- ・成長するEC領域においては、積極的なEC配送ネットワークの拡充により、拡大するEC需要に対応
- ・データ分析による業務量予測に基づいた適正な車両の台数管理や積載率の向上に継続的に 取り組み、グループ全体のネットワークの最適化を推進し、傭車費を抑制

⇒デリバリ−事業においては収益構造の転換が進展



3. 2021年3月期 第2四半期決算(総括)

自己株式取得状況

●2020年1月30日開催の当社取締役会における決議内容

取得する株式の種類:当社普通株式

取得する株式の総数:35,000,000株(上限)

〔発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合8.88%〕

株式の取得価額の総額:500億円(上限)

取得期間:2020年2月6日から2020年9月30日まで

●2020年9月8日 自己株式の取得終了

取得した株式の総数:22,764,400株

株式の取得価額の総額:約500億円

●2020年10月13日 取得した株数と同数の自己株式を消却

消却した株式の総数: 22,764,400 株

〔消却前の発行済株式総数に対する割合 5.53%〕

消却後の発行済株式総数:388,575,592 株

4. 経営構造改革プラン「YAMATO NEXT100」の進捗

●お客様、社会のニーズに応える新たな物流のエコシステムを創出し、次の時代も豊かな社会の 創造に持続的な貢献を果たすとともに、収益性の改善を加速させる

事業

構造改革

1. 宅急便のDX

- ✓ データ分析に基づく経営資源(稼働設計、配車、人員等)の最適配置を推進
- ✓ テクノロジーを活用した輸配送・物流作業・事務作業等の再構築を推進

2. ECエコシステムの確立

- ✓ EAZYのリリース、EC配送ネットワークの構築・拡充
- ✓ EC事業者等との共創(Zホールディングス、Doddle計)

3. 法人向け物流事業の強化

✓ アカウントマネジメントによりグループの総力を結集して顧客の課題解決を推進

基盤

構造改革

1. グループ経営体制の刷新

- ✓ 「Oneヤマト」に向けた経営体制を始動
- 2. データ・ドリブン経営への転換
 - ✓ デジタル組織、オープンイノベーションを加速する体制の構築および取組みを推進

3. サステナビリティの取組み

✓ 実効性を高めるための「環境マネジメントシステム」や「安全マネジメントシステム」を 構築し、国際的な規格に基づき管理・監督できる仕組みづくりを推進

5. 2021年3月期 連結業績予想

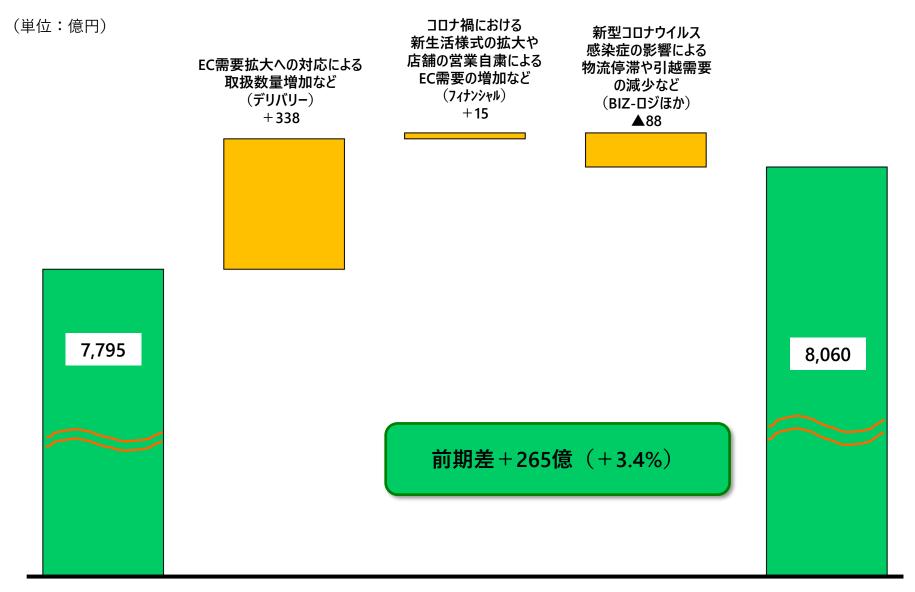
(単位:億円)										
		2020年3月期	2021年3月期	2021年3月期	予想	比較	前期	比較	前期比較	₹ (※1)
		実績	前回予想	今回予想	増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業収益		16,301	16,380	16,460	+80	+0.5	+ 158	+ 1.0	+564	+ 3.6
営業利益		447	640	680	+40	+6.3	+ 232	+ 52.1	+238	+ 54.2
	(利益率)	2.7%	3.9%	4.1%	-	-	-	-	-	-
経常利益		406	630	680	+50	+7.9	+ 273	+ 67.4	+ 279	+ 69.9
	(利益率)	2.5%	3.8%	4.1%	-	-	-	-	-	-
親会社株主に帰 当期純利益	帚属する	223	330	350	+20	+6.1	+ 126	+ 56.8	+128	+ 58.3
	(利益率)	1.4%	2.0%	2.1%	-	-	-	-	-	-
配当(円)	中間	15	16	16	+0	-	+1	-		
	期末	(%2) 26	16	16	+0	-	▲ 10	-		
	合計	41	32	32	+0	-	▲ 9			

(※2) 創業100周年記念配当10円/株を含む

6. 2021年3月期 第2四半期連結経営成績

(単位:億円)	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	前期	比較	前期比較	交(※)
	累計実績	累計実績	増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業収益	8,001	8,060	+ 59	+ 0.7	+ 265	+ 3.4
営業利益	62	269	+ 207	+ 333.2	+ 210	+ 362.1
(利益率)	0.8%	3.3%	-	-	1	-
経常利益	27	279	+ 252	+ 923.0	+ 255	+1,093.4
(利益率)	0.3%	3.5%	-	-	-	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲ 34	141	+ 176	-	+ 178	-
(利益率)	▲0.4%	1.8%	-	-	-	-

連結適用範囲変更 (ヤマトリース株式会社) の影響控除後

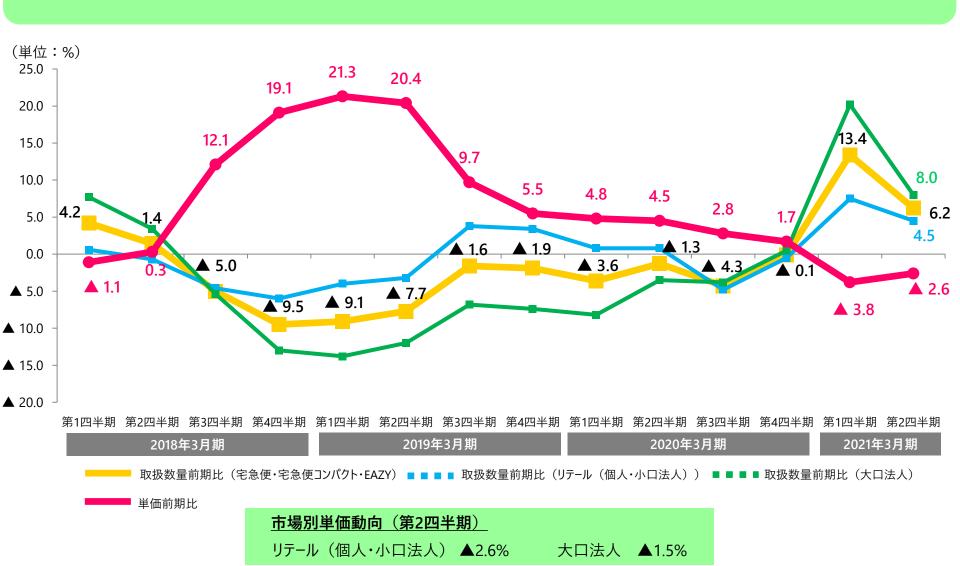


2020年3月期 第2四半期 累計実績 2021年3月期 第2四半期 累計実績

8. 宅配便(宅急便・宅急便コンパクト・EAZY)の動向(第2四半期(7月~9月))

拡大するEC需要を着実に取り込んだことなどにより、取扱数量は増加

(数量:前期比+6.2% 単価:前期比▲2.6%)



9. クロネコDM便の動向(第2四半期(7月~9月))

DM市場の縮小傾向とともに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う イベント中止や営業自粛の影響が継続し、取扱数量は減少

(数量:前期比▲17.0% 単価:前期比+3.1%)



宅急便センター発 ▲7.7% 法人営業支店発 ▲20.4%

宅急便センター発 + 1.1% 法人営業支店発 + 1.6%

10. 連結営業費用総括表(第2四半期(7月~9月))

(単位	z:百万円)	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	前期.	lV 較	前期比較	t (*)
		実績	実績	増減	伸率(%)	増減	伸率(%)
営業収	は益	418,399	414,052	4 ,347	▲ 1.0	+6,052	+1.5
営業費	t用	406,084	397,089	▲ 8,994	▲ 2.2	+1,225	+0.3
人	件費	218,164	223,499	+ 5,334	+ 2.4	+ 5,603	+ 2.6
	社員給料	148,152	148,174	+ 21	+ 0.0	+197	+ 0.1
	その他	70,012	75,325	+ 5,312	+ 7.6	+ 5,405	+7.7
下	払経費	152,927	146,448	▲ 6,479	4 .2	+2,383	+1.7
	委託費	60,072	63,609	+ 3,537	+ 5.9	+3,557	+ 5.9
	傭車費	51,238	49,993	1 ,245	A 2.4	▲ 1,245	▲ 2.4
	その他	41,616	32,845	▲ 8,770	▲ 21.1	+ 71	+0.2
車	. 両費	12,550	11,522	1 ,028	▲ 8.2	▲ 1,025	▲ 8.2
	燃料油脂費	6,426	5,385	1 ,041	▲ 16.2	▲ 1,039	▲ 16.2
7(の他経費	90,406	87,329	▲ 3,077	▲ 3.4	▲ 1,424	▲ 1.6
	減価償却費	13,262	11,683	1 ,578	▲ 11.9	▲ 668	▲ 5.4
内	部消去	▲ 67,964	▲ 71,709	▲ 3,744	-	4 ,310	-
営業利	J益	12,314	16,962	+ 4,647	+ 37.7	+4,826	+ 39.8

11. 連結営業費用増減分析(第2四半期(7月~9月))

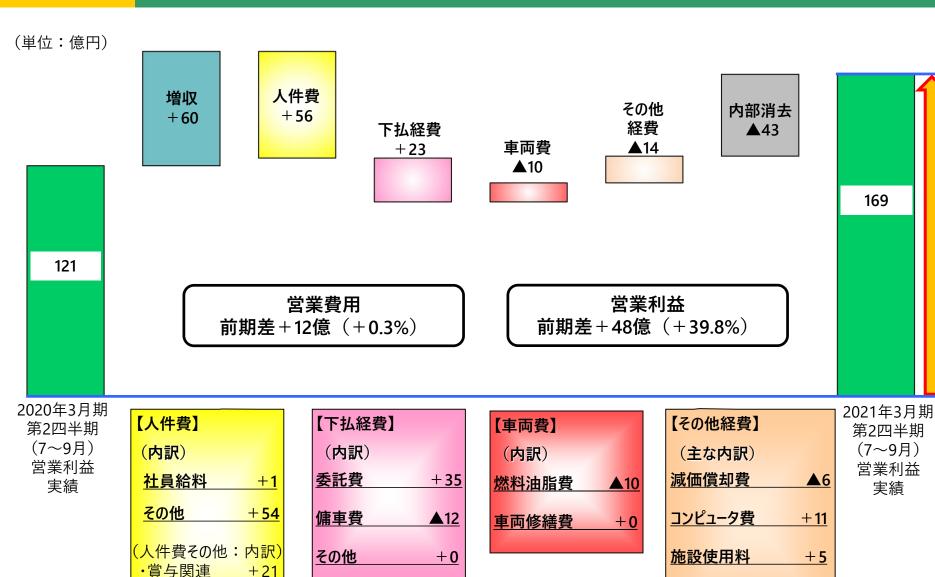
·法定福利費

·厚生福利費

連結適用範囲変更 (ヤマトリース株式会社) の影響控除後

諸修繕費

▲6



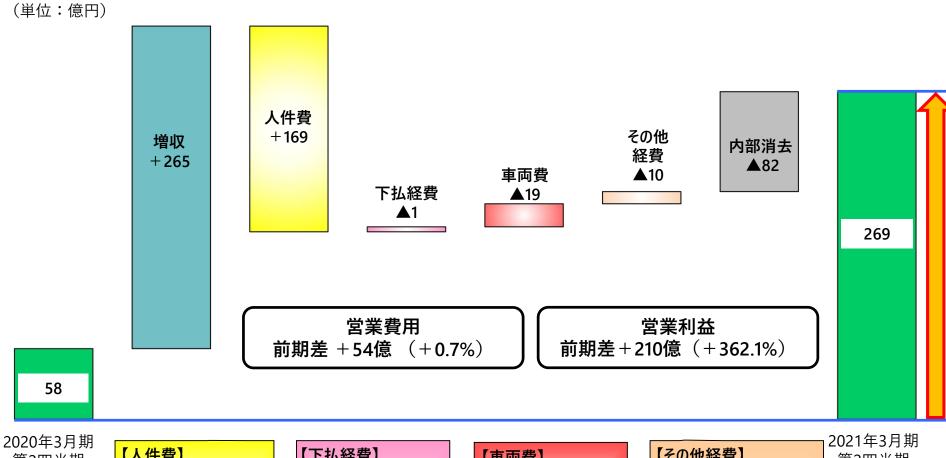
12. 連結営業費用総括表(第2四半期累計)

(単	位:百万円)	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	前期	比較	前期比東	交(※)
		実績	実績	増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業	収益	800,126	806,067	+ 5,941	+ 0.7	+ 26,526	+3.4
営業	費用	793,912	779,152	1 4,760	▲ 1.9	+ 5,436	+0.7
	人件費	425,746	442,131	+ 16,385	+ 3.8	+16,920	+4.0
	社員給料	290,602	292,376	+ 1,773	+ 0.6	+ 2,118	+0.7
	その他	135,144	149,755	+ 14,611	+ 10.8	+14,802	+ 11.0
-	下払経費	300,668	283,012	1 7,656	▲ 5.9	▲ 185	▲ 0.1
	委託費	117,634	121,628	+ 3,993	+ 3.4	+4,042	+ 3.4
	傭車費	101,086	98,262	▲ 2,824	▲ 2.8	▲ 2,824	▲ 2.8
	その他	81,946	63,121	▲ 18,825	▲ 23.0	▲ 1,403	▲ 2.2
]	車両費	24,511	22,520	▲ 1,990	▲ 8.1	▲ 1,986	▲ 8.1
	燃料油脂費	12,204	9,840	▲ 2,363	▲ 19.4	▲ 2,358	▲ 19.3
	その他経費	176,162	171,821	4 ,341	▲ 2.5	▲ 1,055	▲ 0.6
	減価償却費	25,527	22,423	▲ 3,103	▲ 12.2	▲ 1,128	▲ 4.8
Į.	内部消去	▲ 133,176	▲ 140,334	▲ 7,157	-	▲ 8,257	-
営業	利益	6,213	26,915	+ 20,701	+ 333.2	+ 21,090	+ 362.1

13. 連結営業費用増減分析(第2四半期累計)

連結適用範囲変更 (ヤマトリース株式会社) の影響控除後





第2四半期 累計 営業利益 実績









第2四半期 累計 営業利益 実績

14. 連結営業費用推移表

						á	2020年3月期	1			
(1	単位	: 百万円)		上期実績		第3四半	≚期(10~12)	月)実績	第4四章	¥期(1~3月))実績
			実績	前期差	伸率 (%)	実績	前期差	伸率 (%)	実績	前期差	伸率 (%)
営	業収3	益	800,126	+ 10,994	+ 1.4	457,597	▲ 10,881	▲ 2.3	372,422	+4,718	+ 1.3
営	営業費用		793,912	+ 28,216	+ 3.7	413,734	▲ 3,836	▲ 0.9	377,798	▲ 5,903	▲ 1.5
	人作	牛費	425,746	+ 20,028	+4.9	219,393	+4,535	+ 2.1	203,898	+ 2,758	+ 1.4
		社員給料	290,602	+ 13,530	+4.9	154,346	+ 8,162	+ 5.6	144,236	+ 3,114	+ 2.2
		その他	135,144	+ 6,498	+ 5.1	65,047	▲ 3,627	▲ 5.3	59,661	▲ 356	▲ 0.6
	下挂	ム経費	300,668	▲ 8,671	▲ 2.8	160,469	▲ 12,509	▲ 7.2	140,695	▲ 6,630	▲ 4.5
		委託費	117,634	▲ 9,228	▲ 7.3	63,062	▲ 7,735	1 0.9	53,349	▲ 5,806	▲ 9.8
		傭車費	101,086	+ 3,756	+ 3.9	54,127	▲ 414	▲ 0.8	48,116	▲ 1,388	▲ 2.8
		その他	81,946	▲ 3,199	▲ 3.8	43,280	▲ 4,359	▲ 9.2	39,229	+ 565	+ 1.5
	車両		24,511	+ 647	+ 2.7	12,889	▲ 132	▲ 1.0	10,276	+ 505	+ 5.2
		燃料油脂費	12,204	▲ 169	▲ 1.4	6,006	▲ 459	▲ 7.1	5,423	+ 281	+ 5.5
	その	他経費	176,162	+ 12,729	+ 7.8	95,472	+ 5,005	+ 5.5	85,927	▲ 2,774	▲ 3.1
		減価償却費	25,527	+ 3,017	+13.4	14,156	+ 557	+4.1	15,398	+ 161	+ 1.1
	内部	8消去	1 33,176	+ 3,482	-	▲ 74,490	▲ 735	-	▲ 62,998	+ 236	-
営業利益 6,213 ▲ 17,221 ▲ 73.5 43,863 ▲ 7,044 ▲ 13		▲ 13.8	▲ 5,375	+ 10,621	-						

		2021年	=3月期				
第1四=	半期(4~6月))実績	第2四半期(7~9月)実績				
実績	前期差	伸率 (%)	実績	前期差	伸率 (%)		
392,015	+ 10,288	+ 2.7	414,052	▲ 4,347	▲ 1.0		
382,062	▲ 5,765	▲ 1.5	397,089	▲ 8,994	▲ 2.2		
218,632	+ 11,050	+ 5.3	223,499	+ 5,334	+ 2.4		
144,202	+ 1,752	+ 1.2	148,174	+ 21	+ 0.0		
74,430	+ 9,298	+ 14.3	75,325	+ 5,312	+ 7.6		
136,564	▲ 11,176	▲ 7.6	146,448	▲ 6,479	▲ 4.2		
58,019	+ 456	+ 0.8	63,609	+ 3,537	+ 5.9		
48,269	▲ 1,578	▲ 3.2	49,993	▲ 1,245	▲ 2.4		
30,275	▲ 10,055	▲ 24.9	32,845	▲ 8,770	▲ 21.1		
10,998	▲ 962	▲ 8.0	11,522	▲ 1,028	▲ 8.2		
4,455	▲ 1,321	▲ 22.9	5,385	▲ 1,041	▲ 16.2		
84,492	▲ 1,263	▲ 1.5	87,329	▲ 3,077	▲ 3.4		
10,740	▲ 1,524	▲ 12.4	11,683	▲ 1,578	▲ 11.9		
▲ 68,625	▲ 3,413	-	▲ 71,709	▲ 3,744	-		
9,953	+ 16,054	-	16,962	+ 4,647	+ 37.7		

連結適用範囲変更 (ヤマトリース株式会社) の影響控除後

(W/L . =	ст ш\									
(単位:百	3万円)	2020年3月期	2021年3月期	2021年3月期	 前回予	相比較		사 하	前期比較	ö (¾)
		実績	前回予想	今回予想	増減	伸率(%)		伸率(%)	<u> </u>	x (※) 伸率 (%)
営業収益					2日 //火	[中午 (70)	た日 川以	1中午 (70)	7日//以	I中 年 (76)
	デリバリー事業	1,310,067	1,361,000	1,370,000	+ 9,000	+ 0.7	+ 59,932	+ 4.6	+ 59,932	+ 4.6
	BIZ-ロジ事業	143,934	140,500	143,000	+ 2,500	+ 1.8	▲ 934	▲ 0.6	▲ 934	▲ 0.6
	ホームコンビニエンス事業	27,805	28,500	28,500	. 0	0.0	+ 694	+ 2.5	+694	+ 2.5
	e-ビジネス事業	30,579	30,500	27,000	▲ 3,500	▲ 11.5	▲ 3,579	▲ 11.7	▲ 3,579	▲ 11.7
	フィナンシャル事業	77,072	38,000	38,000	0	0.0	▲ 39,072	▲ 50.7	+1,571	+ 4.3
	オートワークス事業	24,922	24,500	24,500	0	0.0	▲ 422	▲ 1.7	▲ 422	▲ 1.7
	その他	15,763	15,000	15,000	0	0.0	▲ 763	▲ 4.8	▲ 763	▲ 4.8
	合計	1,630,146	1,638,000	1,646,000	+ 8,000	+ 0.5	+ 15,853	+ 1.0	+ 56,497	+ 3.6
営業利益										
	デリバリー事業	27,249	51,000	56,000	+ 5,000	+ 9.8	+ 28,750	+ 105.5	+ 28,750	+ 105.5
	BIZ-ロジ事業	4,975	3,000	4,000	+ 1,000	+ 33.3	▲ 975	▲ 19.6	▲ 975	▲ 19.6
	ホームコンビニエンス事業	▲ 10,061	▲ 5,000	▲ 5,000	0	-	+ 5,061	-	+ 5,061	-
	e-ビジネス事業	10,668	10,000	10,000	0	0.0	▲ 668	▲ 6.3	▲ 668	▲ 6.3
	フィナンシャル事業 オートワークス事業	6,322 4,295	5,000 4,000	5,000 4,000	0	0.0	▲ 1,322 ▲ 295	▲ 20.9 ▲ 6.9	▲ 722 ▲ 295	▲ 12.6 ▲ 6.9
	その他	36,045	4,000 26,400	24,000	▲ 2,400	0.0 ▲ 9.1	▲ 12,045	▲ 6.9 ▲ 33.4	▲ 12,045	▲ 6.9 ▲ 33.4
	小計	79,495	94,400	98,000	+ 3,600	+ 3.8	+ 18,504	+ 23.3	+ 19,104	+ 24.2
	内部消去	▲ 34,794	▲ 30,400	▲ 30,000	+ 400	- 5.0	+ 4,794	- 25.5	+ 4,794	· 27.2
	合計	44,701	64,000	68,000	+4,000	+ 6.3	+ 23,298	+ 52,1	+ 23,898	+ 54.2
経常利益	н	40,625	63,000	68,000	+ 5,000	+ 7.9	+ 27,374	+ 67.4	+ 27,981	+ 69.9
	(利益率)	2.5%	3.8%	4.1%	-	-	-	-		-
親会社株主		2.370	3.070	1.170						
当期純利益		22,324	33,000	35,000	+ 2,000	+ 6.1	+ 12,675	+ 56.8	+12,889	+ 58.3
コカルボイリ世	,									
	(利益率)	1.4%	2.0%	2.1%	-	-	-	-	-	
NAT E	宅配便(宅急便・宅急便コンパクト・EAZY)	1,627,332	1,749,000	1,770,000	+ 21,000	+ 1.2	+ 142,667	+ 8.8		
数量	ネコポス	172,589	247,000	251,000	+4,000	+ 1.6	+ 78,410	+45.4		
(千個)	クロネコDM便	987,242	785,000	803,000	+ 18,000	+ 2.3	▲ 184,242	▲ 18.7		
224 /m	宅配便(宅急便・宅急便コンハ・クト・EAZY)	726	706	703	A 3	▲ 0.4	▲ 23	▲ 3.2		
単価	ネコポス	201	196	196	0	0.0	A 5	▲ 2.5		
(円)	クロネコDM便	65	66	67	+1	+ 1.5	+2	+ 3.1		

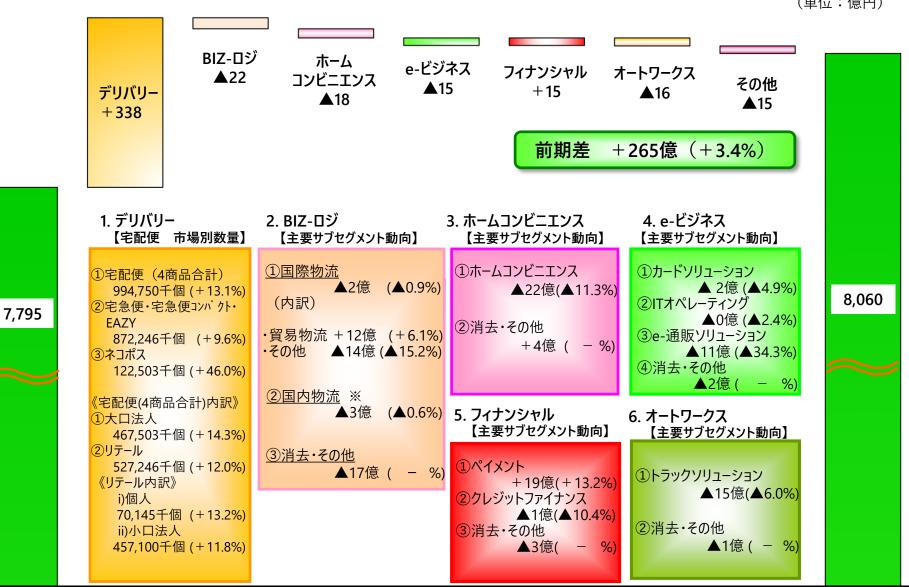
16. 2021年3月期連結業績予想(通期:営業費用内訳ほか)の影響控除後

(単位:百万円)		万円)	/	/ - "5							
			2020年3月期	2021年3月期	2021年3月期 「	前回予	想比較	前期.	比較	前期比較	(※1)
			実績	前回予想	今回予想 -	増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業	収益		1,630,146	1,638,000	1,646,000	+ 8,000	+ 0.5	+ 15,853	+ 1.0	+ 56,497	+3.6
営業費用			1,585,445	1,574,000	1,578,000	+4,000	+0.3	▲ 7,445	▲ 0.5	+32,598	+ 2.1
	人件費		849,038	871,000	875,000	+4,000	+ 0.5	+ 25,961	+ 3.1	+ 27,033	+3.2
		社員給料	589,185	593,000	592,000	1 ,000	▲ 0.2	+ 2,814	+ 0.5	+3,509	+ 0.6
		その他	259,853	278,000	283,000	+ 5,000	+ 1.8	+ 23,146	+ 8.9	+23,523	+ 9.1
	下払経	費	601,833	573,000	579,000	+ 6,000	+ 1.0	▲ 22,833	▲ 3.8	+12,019	+ 2.1
		委託費	234,046	245,000	251,000	+ 6,000	+ 2.4	+ 16,953	+ 7.2	+17,058	+7.3
		傭車費	203,330	199,000	200,000	+ 1,000	+ 0.5	▲ 3,330	▲ 1.6	▲ 3,330	▲ 1.6
		その他	164,456	129,000	128,000	1 ,000	▲ 0.8	▲ 36,456	▲ 22.2	▲ 1,708	▲ 1.3
	車両費		47,676	46,000	46,000	0	0.0	▲ 1,676	▲ 3.5	▲ 1,667	▲ 3.5
		燃料油脂費	23,634	21,000	21,000	0	0.0	▲ 2,634	▲ 11.1	▲ 2,626	▲ 11.1
	その他紀	圣費	357,561	359,000	356,000	▲ 3,000	▲ 0.8	▲ 1,561	▲ 0.4	+ 3,711	+1.1
		減価償却費	55,083	51,000	50,000	1 ,000	▲ 2.0	▲ 5,083	▲ 9.2	▲ 2,169	▲ 4.2
	内部消	去	A 270,665	A 275,000	▲ 278,000	▲ 3,000	-	▲ 7,334	-	▲ 8,498	-
営業	利益		44,701	64,000	68,000	+4,000	+6.3	+ 23,298	+ 52.1	+23,898	+ 54.2
従業	員数合	計(人)	224,945	219,000	222,500	+ 3,500	+ 1.6	▲ 2,445	▲ 1.1	▲ 2,323	▲ 1.0
		フルタイマー	98,744	98,000	97,500	▲ 500	▲ 0.5	▲ 1,244	▲ 1.3	▲ 1,128	▲ 1.1
		パートタイマー	126,201	121,000	125,000	+4,000	+ 3.3	▲ 1,201	▲ 1.0	▲ 1,195	▲ 0.9
設備	投資総	額(百万円)	64,739	60,000	60,000	0	0.0	▲ 4,739	▲ 7.3	+18,831	+ 45.7
配当	i (円)	中間	15	16	16	0	-	+1	_		
		期末	^(※2) 26	16	16	0		1 0			
		合計	41	32	32	0	-	▲ 9	-		

参考資料

連結適用範囲変更 (ヤマトリース株式会社) の影響控除後

(単位:億円)



【参考資料】「デリバリー事業」営業費用総括表(第2四半期(7月~9月))

(単位	立:百万円)	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	前期	比較
		実績	実績	増減	伸率(%)
営業収	又益	336,475	347,165	+ 10,689	+ 3.2
営業費	費用	330,221	334,077	+ 3,856	+ 1.2
人	件費	190,588	195,222	+4,633	+ 2.4
	社員給料	129,759	129,504	▲ 254	▲ 0.2
	その他	60,829	65,717	+ 4,887	+ 8.0
下	払経費	90,439	94,508	+4,068	+ 4.5
	委託費	34,101	37,995	+ 3,893	+ 11.4
	傭車費	49,022	48,785	▲ 237	▲ 0.5
	その他	7,315	7,727	+412	+ 5.6
車	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	11,308	10,496	▲ 812	▲ 7.2
	燃料油脂費	5,506	4,644	▲ 861	▲ 15.7
(2)	の他経費	65,609	64,120	1 ,488	▲ 2.3
	減価償却費	9,735	8,884	▲ 850	▲ 8.7
内	部消去	▲ 27,725	▲ 30,269	▲ 2,544	-
営業利	J益	6,254	13,087	+ 6,832	+ 109.2

⁽注) 上記数値は海外宅急便事業に関わる営業費用を含んでおります。

【参考資料】「デリバリー事業」営業費用総括表(第2四半期累計)

(単	(単位:百万円)		2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	前期	比較
			実績	実績	増減	伸率(%)
営業	€収3	<u></u> 益	640,422	674,279	+ 33,856	+ 5.3
営業	営業費用		643,985	654,620	+ 10,634	+ 1.7
	人作	牛費	371,021	386,124	+ 15,102	+ 4.1
		社員給料	253,677	255,484	+ 1,806	+ 0.7
		その他	117,343	130,639	+ 13,296	+ 11.3
	下扫	公経費	178,018	180,676	+ 2,658	+ 1.5
		委託費	67,031	70,035	+ 3,003	+ 4.5
		傭車費	96,667	95,669	▲ 998	1 .0
		その他	14,319	14,972	+ 653	+ 4.6
	車両		22,009	20,529	▲ 1,479	▲ 6.7
		燃料油脂費	10,335	8,429	▲ 1,905	▲ 18.4
	その	他経費	127,457	124,360	▲ 3,096	▲ 2.4
		減価償却費	18,420	17,018	1 ,401	▲ 7.6
	内部	部消去	▲ 54,520	▲ 57,071	1 2,550	-
営業	美利	益	▲ 3,562	19,658	+ 23,221	-

⁽注) 上記数値は海外宅急便事業に関わる営業費用を含んでおります。

【参考資料】EC領域への取り組み状況

EAZYの提供

●多様な指定場所での受取に対応したEC向け新配送商品「EAZY」の提供を推進

狙い

- ・EC利用者の、非対面による、より安心な配達などの多様なニーズに応える
- ・EC利用者の受取利便性を向上し、EC事業者のCS向上に繋げる

特長

・非対面での受取ニーズの多様化に対応

- ・お客様への配達完了情報のリアルタイム提供が可能
- ・受け取る直前まで受取場所の変更が可能
- ・外部パートナーとの連携による高効率な配送を実現

導入 実績 ・ 予定

2020年6月24日	株式会社ZOZOのファッション通販サイト「ZOZOTOWN」に提供開始
2020年10月1日	アスクル株式会社の日用品ショッピングサイト「LOHACO」に提供開始
今後の予定	ヤフー株式会社のフリマアプリ「PayPayフリマ」、および ネットオークションサービス「ヤフオク!」に提供開始予定

英Doddle社との連携による、新たなEC商品の受取サービスの開始

●「EAZY」を導入・利用するEC事業者の受取拠点として参画する店舗に対し、Doddle社の「Click & Collectシステム」を 導入し、受取拠点を拡大することで、デジタル化された利便性の高い新しい受取サービスの提供を推進

メリット

EC利用者:生活動線上に受取拠点があることで生活スタイルに合わせた荷物の受取ができる

受取店舗:新たなシステム投資が不要で、かつ荷物を受け取りに来たお客様のついで買いや新規顧客の

集客効果が期待できる

スケジュール

2020年 8月17日	「Click & Collectシステム」を導入する店舗の募集を開始
2020年11月(予定)	受取店舗に「Click & Collectシステム」を導入し、サービス提供を開始予定
2021年 3月 (予定)	EC商品の返品が可能となる機能を拡張予定

【参考資料】当社株式のSRIインデックスへの採用状況(2020年9月現在)

SNAM Sustainability Index

SOMPOアセットマネジメント社がSOMPOリスクマネジメント社(環境調査)とインテグレックス社(社会・ガバナンス調査)の経験と知見を活かした独自の評価体系を採用したインデックス



S&P/JPX Carbon Efficient Index

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス社と日本取引所グループの東京証券取引所が共同で開発したESG指数の一つ。

TOPIXを構成する銘柄を対象範囲とし、環境情報の開示状況、炭素効率性の水準に着目して、構成銘柄の組入比率を決定する株価指数

※GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が採用したESG投資指数



FTSE4Good Index Series

FTSE Russell社が、世界各国の大手企業を対象に、環境・社会・ガバナンス (ESG) 面の調査を行い、企業の持続可能性を評価の上、同社の基準を満たした企業が選定される社会的責任投資の代表的な指数



·FTSE Blossom Japan Index(2020年6月初採用)

FTSE Russell社が、環境・社会・ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを測定して構築する指数 ※GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が採用したESG投資指数



